

# 新居小学校だより

2020年10月号 No. 1【地域版】

《めざす学校》  
日本一 笑顔😊が  
あふれる学校

《めざす子ども》  
苦手なことにも  
チャレンジする子ども

## 赤も白も全力で闘った大運動会 ～たくさんの感動をありがとう～

3日(土)は、お天気にも恵まれ、たくさんの保護者の方や地域の皆さんの参加のもと、大運動会を開催することができました。今年は新型コロナウイルスの関係で、運動会が5月から延期になるとともに、感染症対策に万全を期すため、児童は練習の時から軍手やフェイスシールドを着用すること、運動会当日も受付名簿による来場者の確認、検温や手指消毒、マスク着用、応援合戦を止めるなど大声を出しての応援の自粛、PTAや地域種目を縮減して午前中に開催するなど、今までにない運動会となりました。保護者や地域の方々には、いろいろとご不便やご心配をおかけしましたが、無事運動会が終了できて本当によかったと思っています。ありがとうございました。

さて、今年の運動会のスローガンは「**Full Force～全力で～**」でした。子どもたちは2学期に入ってから残暑厳しいなか、休み時間を惜しんで各学年の取組種目の練習に励みました。最初はできなかったことも徐々にできるようになり、本番はどの子も一番の出来栄ではなかったかと思います。その陰には、本人の並々ならぬ努力もありますが、仲間や家族の支えもきっとあったのではないかと思います。運動会当日もそのような光景を見ることができました。競技だけでなく、応援や係の仕事も上級生が下級生に教えたり、サポートしたりしながら、一人一人が力を出し切って全力で取り組むことができていました。もちろん、その中心にいたのは5名の6年生でした。早くから一輪車の練習に取り組む姿は下級生のお手本となりました。小学校最後の運動会を成功させようと、全校の

リーダーとして、運動会当日まで練習や準備を積み重ねてきたことが、見る人に大きな感動を与える運動会につながったのだと思います。スローガン通りの本当に素晴らしい、

みんなの思い出に残る運動会となりました。6年生に感謝！全校の子どもたちに拍手！！

また、このような状況なので少しでも運動会を楽しんでもらおうと、縦割り班競技の借り物レースや、大声が出せないスティックバルーンを叩いての応援など、子どもたちの意見を取り入れてみました。これを機に、少しずつ子どもたちが企画した運動会となるように取り組んでいきたいと思います。この新居小学校の伝統を5年生が受け継いで、来年はさらに素晴らしい運動会となるよう期待しています。

